

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 ムトー精工株式会社
 コード番号 7927 URL <http://www.muto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 肇
 (氏名) 金子 貞夫
 配当支払開始予定日

TEL 058(371)1100
 平成26年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	10,520	△14.7	△308	—	△217	—	△211	—
26年3月期第2四半期	12,341	5.4	108	△39.7	223	25.4	194	208.0

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 430百万円 (△2.5%) 26年3月期第2四半期 441百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△29.41	—
26年3月期第2四半期	27.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第2四半期	23,581		14,169		56.6	
26年3月期	22,472		13,796		57.7	

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 13,343百万円 26年3月期 12,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△15.0	100	△39.8	100	△72.8	50	△80.8	6.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	7,739,548 株	26年3月期	7,739,548 株
27年3月期2Q	552,547 株	26年3月期	552,410 株
27年3月期2Q	7,187,057 株	26年3月期2Q	7,196,834 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前連結会計年度から続く円安・株高の更なる進行を背景に、輸出中心の大企業・製造業での収益改善が見られ、景気は回復傾向にあります。その一方で、消費増税に伴う駆け込み需要の反動や円安による原材料高の影響で、個人消費は伸び悩み、中小企業・非製造業では厳しい状況となっております。

世界経済は、景気回復が続く米国など、先進国を中心に回復しております。しかしながら、欧州の債務問題、新興国経済の動向、ウクライナや中東の情勢、エボラ出血熱の感染拡大など、景気悪化が懸念される国外情勢が依然として続いております。

当社を取り巻く業界では、AV関連においては、スマートフォンやタブレット端末の新商品向け部品の生産・輸出が増加傾向にあります。他方、ソフトウェアのサポート期限切れや増税に伴う駆け込み需要の反動、夏場の天候不順などにより、パソコンやエアコンといった家電の減産・販売不振が続いております。自動車関連においては、国内販売は増税の反動の影響が和らいできましたが、海外現地生産の拡大により輸出は伸び悩んでおります。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、付加価値の低下や受注量の減少、ムトー(タイランド)CO.,LTD.の稼働遅れや固定費増加等の影響により、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は10億2千万円と前年同四半期と比べ18億2千万円(14.7%)の減収、営業損失は3億8百万円(前年同四半期は1億8百万円の営業利益)、経常損失は2億1千7百万円(前年同四半期は2億2千3百万円の経常利益)、四半期純損失は2億1千1百万円(前年同四半期は1億9千4百万円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、前期まで好調に推移した電子ペン関連は昨年末より減少傾向となっており、また、スマートフォン等モバイル端末市場の拡大により、コンパクトデジタルカメラやビデオカメラ市場は縮小し、関連部品の生産は依然として低迷しております。その結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて93億5千万円と前年同四半期と比べ15億4千1百万円(14.2%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は2億7千万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)1億1千2百万円)となりました。

② 精密プレス部品事業

当セグメントにおきましては、当第2四半期会計期間において、デジタルカメラの新規モデル切替えやモバイル関連の新規受注の立ち上げがあったものの、デジタルカメラの市場縮小の影響により、既存製品の売上は伸び悩み、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて10億6千6百万円と前年同四半期と比べ3億1千万円(22.5%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は6千1百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)1千6百万円)となりました。

③ プリント基板事業

当セグメントにおきましては、設計業務にて、パソコンやサーバー等の電子機器に使用されるパッケージ基板(ICとプリント配線板を接続するための基板)の設計は、前期中からの積極的な受注活動により、受注を安定的に確保し、検査業務におきましては、遊技機に使用される電子基板の検査が順調に推移いたしました。その結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて1億6千万円と前年同四半期と比べ1千8百万円(13.0%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は2千3百万円と前年同四半期と比べ1千万円(81.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ10億4千3百万円増加し、134億4千1百万円となりました。受取手形及び売掛金が6億9千7百万円、商品及び製品が3億5千7百万円、原材料及び貯蔵品が3億1千6百万円それぞれ増加し、現金及び預金が2億9百万円、未収入金が1億4千1百万円それぞれ減少したことなどが主な要因です。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6千5百万円増加し、101億4千万円となりました。投資有価証券が5千6百万円、その他(投資その他の資産)が4千2百万円それぞれ増加し、有形固定資産が2千7百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ11億9百万円増加し、235億8千1百万円となりました。

また、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ11億7千5百万円増加し、70億9千7百万円となりました。支払手形及び買掛金が9億6千2百万円、短期借入金が4億5千1百万円それぞれ増加したことなどが主な要因です。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億3千9百万円減少し、23億1千4百万円となりました。長期借入金が4億6千4百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、負債の部は、前連結会計年度末に比べ7億3千5百万円増加し、94億1千2百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3億7千3百万円増加し、141億6千9百万円となりました。為替換算調整勘定が6億9百万円増加し、利益剰余金が2億6千8百万円減少したことなどが主な要因です。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、38億5千6百万円となり、前年同四半期と比べ9億4千万円(32.3%)増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純損失2億1千7百万円、売上債権の増加額5億5千2百万円、たな卸資産の増加額5億7百万円、法人税等の支払額5千6百万円及び非資金費用である減価償却費7億8千8百万円、仕入債務の増加額8億1百万円などにより、営業活動全体として2億4千7百万円の収入となり、前年同四半期と比べ6百万円(2.5%)の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産の取得による支出5億1百万円などにより、投資活動全体として6億6千2百万円の支出となり、前年同四半期と比べ支出が8千3百万円(14.5%)の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、短期借入金の純増加額3億8千3百万円及び長期借入金の返済による支出4億6千4百万円、配当金の支払額5千7百万円などにより、財務活動全体として1億5千8百万円の支出(前年同四半期は3千7百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成26年5月9日に公表いたしました平成27年3月期の連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日(平成26年11月14日)公表の「平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績の差異、及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

海外連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,443,112	4,233,189
受取手形及び売掛金	3,882,031	4,579,066
電子記録債権	376,871	472,117
商品及び製品	859,309	1,216,581
仕掛品	752,327	713,381
原材料及び貯蔵品	1,269,004	1,585,247
未収入金	431,461	289,964
繰延税金資産	52,689	55,134
その他	331,995	297,650
貸倒引当金	△447	△688
流動資産合計	12,398,356	13,441,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,989,358	3,020,101
機械装置及び運搬具（純額）	3,770,265	3,645,848
土地	1,528,380	1,543,617
建設仮勘定	80,846	127,724
その他（純額）	882,452	886,446
有形固定資産合計	9,251,304	9,223,738
無形固定資産	283,900	279,294
投資その他の資産		
投資有価証券	324,562	380,857
繰延税金資産	276	-
その他	217,114	259,146
貸倒引当金	△2,885	△2,885
投資その他の資産合計	539,067	637,119
固定資産合計	10,074,272	10,140,151
資産合計	22,472,629	23,581,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,314,396	3,276,776
短期借入金	1,471,618	1,922,680
1年内返済予定の長期借入金	928,440	928,440
未払法人税等	48,770	33,115
賞与引当金	183,095	166,401
その他	975,617	770,430
流動負債合計	5,921,938	7,097,843
固定負債		
長期借入金	2,356,611	1,892,391
繰延税金負債	34,033	39,249
役員退職慰労引当金	183,333	190,774
退職給付に係る負債	167,370	182,703
その他	13,081	9,315
固定負債合計	2,754,430	2,314,433
負債合計	8,676,368	9,412,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,235,713	2,235,713
利益剰余金	9,363,043	9,094,158
自己株式	△397,587	△397,670
株主資本合計	13,390,128	13,121,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,611	68,485
為替換算調整勘定	△455,875	153,730
その他の包括利益累計額合計	△417,264	222,215
少数株主持分	823,396	826,142
純資産合計	13,796,261	14,169,519
負債純資産合計	22,472,629	23,581,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	12,341,166	10,520,903
売上原価	10,649,706	9,311,167
売上総利益	1,691,459	1,209,735
販売費及び一般管理費	1,582,705	1,518,426
営業利益又は営業損失(△)	108,753	△308,691
営業外収益		
受取利息	9,071	19,360
受取配当金	2,851	3,290
為替差益	76,834	64,488
その他	46,506	23,690
営業外収益合計	135,264	110,830
営業外費用		
支払利息	20,501	19,244
その他	324	-
営業外費用合計	20,826	19,244
経常利益又は経常損失(△)	223,191	△217,106
特別利益		
固定資産売却益	1,476	760
特別利益合計	1,476	760
特別損失		
固定資産売却損	1,254	9
固定資産除却損	8,104	708
投資有価証券売却損	-	450
特別損失合計	9,358	1,168
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	215,309	△217,514
法人税等	35,947	44,230
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	179,362	△261,745
少数株主損失(△)	△15,333	△50,357
四半期純利益又は四半期純損失(△)	194,695	△211,387

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	179,362	△261,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,201	29,873
為替換算調整勘定	269,547	662,709
その他の包括利益合計	262,345	692,583
四半期包括利益	441,707	430,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417,358	428,092
少数株主に係る四半期包括利益	24,348	2,745

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	215,309	△217,514
減価償却費	738,021	788,057
有形固定資産除却損	8,104	708
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	240
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,122	△21,267
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,371	7,441
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△26,572	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	9,352
受取利息及び受取配当金	△11,923	△22,650
支払利息	20,501	19,244
投資有価証券売却損益(△は益)	-	450
有形固定資産売却損益(△は益)	△222	△750
売上債権の増減額(△は増加)	2,537	△552,872
たな卸資産の増減額(△は増加)	△259,824	△507,251
仕入債務の増減額(△は減少)	△294,141	801,475
未払消費税等の増減額(△は減少)	28,337	39,253
その他	△94,590	△45,046
小計	332,032	298,872
利息及び配当金の受取額	11,940	22,652
利息の支払額	△19,817	△18,671
法人税等の支払額	△113,031	△56,409
法人税等の還付額	30,027	802
営業活動によるキャッシュ・フロー	241,151	247,245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△222,507	△486,881
定期預金の払戻による収入	281,445	327,995
有形固定資産の取得による支出	△607,608	△501,205
有形固定資産の売却による収入	1,741	908
無形固定資産の取得による支出	△30,878	△4,287
投資有価証券の取得による支出	△740	△20,721
投資有価証券の償還による収入	-	20,000
その他	△386	1,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578,933	△662,918
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	699,446	383,443
長期借入金の返済による支出	△530,951	△464,220
自己株式の取得による支出	△50,043	△82
配当金の支払額	△58,081	△57,897
少数株主への配当金の支払額	△16,679	△13,542
その他	△5,958	△5,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,731	△158,167
現金及び現金同等物に係る換算差額	101,587	205,332
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△198,462	△368,508
現金及び現金同等物の期首残高	3,113,494	4,224,528
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,915,032	3,856,020

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,877,640	1,328,613	134,912	12,341,166	—	12,341,166
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,344	48,657	7,117	75,118	△75,118	—
計	10,896,984	1,377,270	142,029	12,416,285	△75,118	12,341,166
セグメント利益又は損失(△)	112,619	△16,842	12,976	108,753	—	108,753

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,334,156	1,032,422	154,324	10,520,903	—	10,520,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,881	34,418	6,156	61,455	△61,455	—
計	9,355,038	1,066,840	160,480	10,582,358	△61,455	10,520,903
セグメント利益又は損失(△)	△270,583	△61,711	23,603	△308,691	—	△308,691

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。